

### 日本酒用冷蔵庫



お店の名前を「地酒の民宿」へ変えて2年が経ちました。そしてこの民宿開業50周年という節目に際し頸城酒造(株)さんから、日本酒用の冷蔵庫を設置していただきました。すごく目立ちますし、チェックインをされるお客さまも興味深く冷蔵庫の中の日本酒を覗いてくださいます。棚は3段あって、一番上がわすけの推しである頸城酒造(株)さんのお酒。2段目が、新潟県のお酒。そして3段目が、九代目和助と頸城酒造八木社長の趣味のお酒。冷蔵庫の中のお酒で気になったのがありましたら、ワイングラスでお出しできますヨ。(^^)/

(さちこ)

### オークションの売上を寄付しました

私の描いた絵が売れたことはとても嬉しいです。まだまだへたっぴいなので、もっともっと勉強して、見た人に喜んでもらえるようになりたいです。少しでも誰かのお役に立ちたいと思い、画材にかかったお金を引いて寄付をしました。頸城酒造さんは和希水の売り上げの一部を寄付していると聞いたので、わたしも頸城酒造さんと同じ所へ寄付させてもらいました。ちょっといいことをした気分です。♡

(さちこ)



柿崎名水農耕プロジェクトの代表の岸田さんと八木社長

### 和希水について

頸城酒造(株)には「久比岐スランド」と「越路の紅梅スランド」がありまして、和希水は久比岐スランドのお酒です。このお酒には明確なコンセプトがあり、「農業の持続化・酒造りの持続化」に取り組んでいます。平成の名水百選「大出口泉水」を管理する集落が限界集落となり、頸城酒造(株)の蔵元が「なんとかしなきゃ!」と声を上げたのが始まりです。お酒の売り上げの一部が大出口泉水の維持・保全活動に寄付されています。

(九和助)

湧き水について詳しくはこちらのQRコードをチェック!



### 地酒の新プランを2025年に開始

日本酒は、普段飲むものから時々楽しむ嗜好品に替わりました。「わすけに行ったらうまい酒が飲める。楽しみだなあ。」と期待してもらえよう、更に日本酒や日本酒に合うお料理をご提案していきたいと思います。そして、酒呑みって、自分のお気に入りの地酒の銘柄がありますよね!お客さまの推しの日本酒を、わたしに教えて欲しい!そんな宿泊プランを考えています。楽しい宿泊プランにする為に、頸城酒造の八木社長と酒を飲みながらMTGです。(笑)

(九和助)

### 民じい回顧録

私は和助の次男坊として生まれました。兄は国鉄に努めていて、私は新宿の卸問屋に就職しました。おやじが倒れ、どちらがあとを継ぐかという時、兄にわすけを頼むと言われ東京から戻ってきました。母親の行商を手伝いながら、27歳の時に民宿を始めました。

銀行からお金を借りての出発でしたので、寝る間も借しんで働きました。とにかく仕事仕事で、家族にはとても迷惑を掛けてしまいました。夏の忙しい時は自分たちの寝室もお客さんに使ってもらい、廊下で寝たこともありました。息子があとを継ぐと言って家に入った時は、私の今までのやり方と全然違うので、何度も衝突し、怒鳴りあったこともありました。

今は自分の育てた野菜をお客さんに食べてもらうのが楽しみです。少しでも家族の為にと思うのですが、お皿を割ることも多くなりました。邪魔者にならないよう、もう少し頑張ろうと思います。

(たみお)



洗面台も



こんなに  
変化

### リピーター用の secret プランを準備中

自社公式サイト予約システムを、一番安い契約から、一番高いエクセレントプランに変更しました。なぜかと言いますと、「シークレットプラン」を造成出来るからです。リピーターさま限定のプランを作れるようになりました。わすけニュースレター春号でご案内できるように、冬の間作業を進めたいと考えています。ご期待ください。

(九和助)

### 夏の住み込みバイトを今から募集

もの凄いな人手不足で、いつもお客さんに迷惑を掛けてしまっています。令和5年と令和6年は、ICUの学生の百花ちゃんが住み込みでアルバイトに来てくれたのですが、ロンドンに行ってしまいました。(T\_T) みなさんのお子さんやお孫さんで、夏休みにわすけでアルバイトができる方が居ましたら、是非ご紹介ください。

(さちこ)

